

和歌山・すさみ町

「冒険」テーマに自転車コース

和歌山県すさみ町が、スポーツバイクを楽しむサイクリストに焦点を当てた賑わいづくりに力を入れている。このほど海岸から山岳地帯まで変化に富んだ自然を生かし、「冒険」をテーマにしたサイクリングコースを整備。サイクリングマ

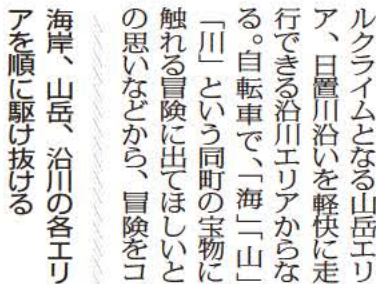
ップを作ったほか、今秋にはサイクルイベントを実施し、国内外の多くのサイクリストに同町に足を運んでもらいたい考えだ。

同町では2016年の近畿自動車道紀勢線の開通以降、海岸沿いの幹線道路である国道42号線の交通量が激減。これに伴い沿道の飲食店や宿泊施設の利用者が減少していることから、新たな賑わいづくりが課題となっている。そこで今回、

近年同町内でも目にするのが増え、国内でも愛好者が増加しているスポーツバイクに着目。コースを整備、PRすることで賑わい創出を図ることとした。

整備した「サイクルアドベンチャーコース」は全長70キロ、獲得標高差は940メートル。すさみ海水浴場を起点に、海沿いの国道42号線を走る海岸エリア、深い森の中、標高差340メートルのヒルクライムとなる山岳エリア、日置川沿いを軽快に走行できる沿川エリアからなる。自転車で、「海」「山」「川」という同町の宝物に触れる冒険に出てほしいとの思いなどから、冒険をコ

ーステーマとした。コース中には道の駅や温泉があり、地元の食材を使った食事や入浴も楽しめる。3月23、24日には、モデルでサイクリストの日向涼子さんがコースを試走。



ルクライムとなる山岳エリア、日置川沿いを軽快に走行できる沿川エリアからなる。自転車で、「海」「山」「川」という同町の宝物に触れる冒険に出てほしいとの思いなどから、冒険をコアを順に駆け抜ける

すさみ町では今年11月18、19日に初めてのサイクルアドベンチャーコースを開催する。11月18、19日に初めてのサイクルアドベンチャーコースを開催する。11月18、19日に初めてのサイクルアドベンチャーコースを開催する。

すさみ町では今年11月18、19日に初めてのサイクルアドベンチャーコースを開催する。11月18、19日に初めてのサイクルアドベンチャーコースを開催する。

眺望の良いレストランで休憩することもできる



コース中では温泉を使ったうどんなども楽しめる

